

ペット用品取扱士教本

ペットの衣・食・住・衛生に

関わる用品の専門知識が

身につくペット用品の標準書!

Class
3

正しい使い方を知り
製品開発にも役立つ

教本もくじ

- 初期導入編 6-20
- 用品・用語解説編 22-89
 - 犬用品
 - 猫用品
 - 観賞魚用品
 - 小鳥用品
 - 小動物用品
 - 昆虫用品
 - 爬虫類用品
- 資料編 1 90-94
 - 原料、成分、材質の分類と特長
- 資料編 2 95-98
 - 電気用品安全法
 - PL法
 - 消費生活用製品安全法
 - 動物用医薬品販売業
 - ペット用品統一ガイドライン
 - 家庭用品品質表示法
- 資料編 3 99-101
 - ペットフード安全法
 - 動物の愛護及び管理に関する法律

ペット用品取扱士検定
受講受験者だけに
教本を進呈致します。

■ ペット用品取扱士(Pet goods master。略称PGM)は、ペット用品(犬、猫、観賞魚、小鳥、小動物、昆虫、爬虫類の7業種)に関する知識・技能審査の合格者で、ペット用品を正しく普及させるスペシャリストです。

SECTION
II-A

初期セット解説 猫編



一般的に猫は室内飼育であり、身体サイズもさほど違いは無いので、年齢（幼猫、成猫、老猫）によって用品、フード選びが行われているのと、トイレ回りや遊びの空間、遊び道具が商品選びのポイントとなる。フードやシャンプー類は犬と同様に猫種や健康状態に照らした選択が行われる。

1 専用の生活空間として

ハウジング類

サイズ、色、デザイン、機能性で選ばれている。屋内飼育が多い昨今、インテリアとの整合性が重要ポイントとなっている。また、衛生面から、掃除、手入れのしやすさなども考慮して選択が必要がある。

安価に飼育用品
③ 耐久性あり、ステンレス製のものが好まれる

ハウジングカテゴリ

代表的。原料は紙物系や、プラスチックなど再生資源などがよく利用される。臭気、経済性がポイント。

1. 紙物系



一般的に猫は室内飼育であり、身体の違いは無いので、年齢（幼猫、成猫、老猫）、用品、フード選びが行われているのと、遊びの空間、遊び道具が商品選びのポイントとなる。フードやシャンプー類は犬と同様に猫種や健康状態に照らした選択が行われる。

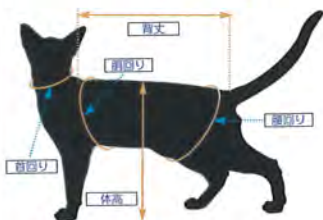
ペットのサイズと名称と、12項目にわたってその特徴を解説。種類ずつ用品が理解できます。

SECTION
II-B

用品・用語解説 猫編

犬用とほぼ同等のものは犬編で紹介しています。

サイズと名称



項目解説

- 適用種** 用品の使用に適したペット種
- 種類** 一般的な種類と分類
- 使用目的** 使用の目的、用途を説明
- 構造** 基礎的な構造、しくみを説明
- 機能** どのような機能を持ち、働きをする製品かを説明
- 材質物** 材質の他、原材料、成分について使用量の多いと思われるものを中心に記述
- 消費電力** 電気製品について消費電力について参考例を紹介
- サイズ他** サイズほか重量、容量、枚数、本数について表示単位、表示方法を表示例として紹介
(サイズ)単位=mm, cm, m 横×奥行×高さで表示
(重量)単位=kg, g
(容量)単位=mℓ(cc), ℓ
(枚数)本数)枚、本、個
- 形質** 賞味、消費、品質の表示例を紹介
- 使い方** 使い方、与え方の基本を紹介
- 使用注意** 使用上の注意事項を解説
- 保管** 保管(保存)の方法について注意

sample
猫用トイレ
玩具

1 ハウジング

① 猫用トイレ

室内飼育の猫用として開発された専用トイレで一般的に猫用トイレ砂(通称・猫砂)と合わせて使用する。

適用種

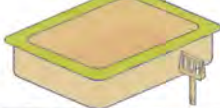
・猫用

種類

・構造別には以下5種類。いずれも猫用トイレ砂を入れて使用する。

①レギュラータイプ(上部は砂が飛び散らない)

- ・フード付きは臭気だけでなく飛び散りの汚れ防止用である。
- ・底部がすり鉢タイプは、中央に砂が集まりやすく、猫砂が経済的に使用できる。
- ・おまるトレータイプは、猫の排泄姿勢にフィットする形状で、猫砂の飛び散りを改善する。



3 玩具、運動具

① 玩具

原則は猫の遊び道具であるが、人とのコミュニケーションツールとして開発ラインは年々広がっている。

適用種

・猫用

種類

- ・猫じゃらし系(スティックまたは竿の先におもちゃを取り付け、飼い主が動かせて遊ぶもの)
- ・動物型(ねずみほか)
- ・ボール型系
- ・ぬいぐるみ
- ・トンネル型
- ・グループ型
- ・ライト型
- ・動力型
- ・その他

材質物

- ・ポリエチレン
- ・ラテックス
- ・ポリエステル
- ・コットン

材質物

- ・散毛
- ・木綿
- ・羽毛

使用注意

- ・猫の性格や、体調をよく理解のうえ使用する。
- ・必ず人が見ている所で遊ばせる。
- ・頭食、頭飲に注意する。
- ・床や家具、布製品などに強くこすれると色移りする場合がありますので注意する。
- ・嘔み続けるおもちゃではない。嘔み続けているときは一度おもちゃを離し、傷みが目立ちはじめたら使用を止める。
- ・万一猫が飲み込んだ時は直に獣医師に相談する。



SECTION

Ⅲ-A

初期セット解説 観賞魚編



【表1】ガラス水槽とアクリル水槽の比較

ガラス水槽とアクリル水槽の比較	ガラス水槽	アクリル水槽
設置	軽い	重い
表面の傷	付着しにくい	付きやすい
価格	安い	高い
重量	軽い	重い
保温性	低い	高い
容量	大きい	小さい
透視度	高い	低い

【表2】ろ過器の種類と特徴

ろ過器の種類と特徴	ろ過器の種類	特徴
ろ過器の種類	ろ過器の種類	特徴
メンテナンスのしやすさ	メンテナンスのしやすさ	特徴
ろ過能力の高さ	ろ過能力の高さ	特徴
ろ材交換のしやすさ	ろ材交換のしやすさ	特徴
操作性	操作性	特徴
エアレーションの熱量	エアレーションの熱量	特徴



使用方法と使用上の注意を解説。
正しい使い方の基本が習得できます。

観賞魚は水槽飼育であり、水槽、ろ過器具、照明器具、保温器具、敷き砂、飼育調整剤、アクセサリーで飼育用品は基本構成される。初期の飼育にはこれら全てを用意しなくてはならない。魚種、魚体のサイズ（小型魚、中型魚、大型魚）、あるいは熱帯性、淡水性、海水性、汽水性のいずれかによって用品の選択は変わる。飼育器具のセット後は水質管理、水温管理という飼育水、飼育器具のメンテナンスが必要となる。水換え作業を含めてこれらの掃除用具が必要となる。この他四季の管理もあり、また水草飼育を加えると水草育成用品も必要となる。

観賞魚は水槽飼育であり、水槽、ろ過器具、照明器具、保温器具、敷き砂、飼育調整剤、アクセサリーで飼育用品は基本構成される。初期の飼育にはこれら全てを用意しなくてはならない。魚種、魚体のサイズ（小型魚、中型魚、大型魚）、あるいは熱帯性、淡水性、海水性、汽水性のいずれかによって用品の選択は変わる。飼育器具のセット後は水質管理、水温管理という飼育水、飼育器具のメンテナンスが必要となる。水換え作業を含めてこれらの掃除用具が必要となる。この他四季の管理もあり、また水草飼育を加えると水草育成用品も必要となる。

1 飼育に必要な器具

水槽

水槽台

SECTION

Ⅲ-B

用品・用語解説 観賞魚編

項目解説

適用種	用品の使用に適したペット種
種類	一般的な種類と分類
使用目的	使用の目的、用途を説明
構造	基礎的な構造、しくみを説明
機能	どのような機能を持ち、働きを説明
材質	材質の他、原材料、成分について使用量の多いと思われるものを中心に記述
消費電力	電気製品について消費電力について参考例を紹介
サイズ	サイズほか重量、容量、枚数、本数について表示単位、表示方法を表例として紹介 (サイズ)単位=mm, cm, m 幅×奥行×高さで表示 (重量)単位=g, kg (容量)単位=mℓ(cc), ℓ (枚数)単位=枚、本、個
形状	賞味、消費、品質の表示例を紹介
使い方	使い方、与え方の基本を紹介
使用注意	使用上の注意事項を解説
保管	保管(保存)の方法について注意

1 飼育設備

① 水槽

空気中で生存する人や犬、猫と違い観賞魚は、水の中で生息する生物で、観賞魚飼育には水で満たす空間を確保する水槽が不可欠な飼育器具である。

適用種

観賞魚用

使用目的

観賞魚飼育

- ① 金魚
- ② 熱帯魚
- ③ 海水魚
- ④ 錦鯉

ので、外観はスッキリと美しい。たが、設置の際は、安定した水槽専用台の上で設置する。その下には保護用のクッションマットを必ず敷く。またフレームが無いため、とくに角は少しの衝撃に弱く、場合によっては使用できなくなる。

・フレーム付き水槽

上枠、下枠と柱を保護したフレーム付き水槽のこと。オールガラス水槽に比べて価格も安価で丈夫。上枠の形成の「かえし」があるために、満水にしたときも水槽外に水がこぼれにくくなっている。以前はステンレスフレーム、青フレームといった水槽があったが、現在では、黒色、白色のフレーム以外の

5 底砂

① 底砂、床材

観賞魚水槽として水槽内を演出するのに大きな役割をばたし、水質を育成するのに必要不可欠。底砂は水量を補えたり、水槽内を演出するだけでなく、底砂に堆積したバクテリアの作用で飼育水の生物ろ過も行う。種類は豊富。

適用種

観賞魚飼育用

種類

- ・大磯砂
- ・サンゴ砂
- ・ソイル
- ・緑砂
- ・焼成砂
- ・天然砂
- ・天然配合砂
- ・人工砂

焼成砂

ソイル

大磯砂

適用種(特長)

砂粒の色は黒で、古くから観賞魚用として知られていて定番とも言える砂である。もともと神奈川県の大磯海岸で採取されたため、この名で呼ばれていたが、現在では、この海岸での採取は禁止されている。海外でも採取されたよ似た砂が使われている。この砂を「大磯砂」と呼んで売られている。砂は海岸で採取されるため、貝殻や珊瑚の破片などが混ざっていることもあり、水質が弱アルカリ性になりやすい性質がある。5年~10年と長時間使用している大磯砂は貝殻や珊瑚などの不純物もなくなり、水質に与える影響が少なくなるため、扱いやすい砂として重

sample
水槽
底砂、床材

SECTION
IV-A

初期セット解説 小鳥編

鳥類の食性（主食）による分類



小鳥は一般的にケージ飼育であり、ケージ、止まり木、巣箱、フィーダー類で飼育用品は構成される。初期の飼育にはこれら全てを用意しなくてはならない。小鳥種、小鳥の体サイズ、あるいは手乗り、観賞、繁殖のいずれかの目的によって用品の選択は変わる。飼育器具のセット後は衛生管理というケージ内のメンテナンスが必要で、糞便処理、給餌作業を含めてこれらの用品が必要となる。

1 どの種類の小鳥を飼うかによってケージ・巣箱・止まり木が異なる

- ① さえずりを聞き楽しむ→カナリヤなど
- ② 繁殖して手乗りを楽しむ→セキセイインコ、ブチチョウなど
- ③ 日々の仕事などをみながら楽しむ→オカメインコ、ラ



小鳥は一般的にケージ飼育であり、ケージ、巣箱、フィーダー類で飼育用品は構成される。飼育にはこれら全てを用意しなくてはならない。小鳥の体サイズ、あるいは手乗り、観賞、繁殖のいずれかの目的によって用品の選択は変わる。飼育器具のセット後は衛生管理というケージ内のメンテナンスが必要で、糞便処理、給餌作業を含めてこれらの用品が必要となる。

3 ケージの

観賞用・繁殖用で使用する。

① 金属ケージ

- ・ 上部が金属で下部（底）はプラスチックになっている。
- ・ フン取り用の引き出しと引き出し口が、逃げ出さない様に底網に付いているのが特徴。

標準モデルとして理解できるようにイラスト画で用品を描いています。

SECTION
IV-B

用品・用語解説 小鳥編

サイズと姿勢



項目解説

- 適用種** 用品の使用に適したペット種
- 種類** 一般的な種類と分類
- 使用目的** 使用の目的、用途を説明
- 構造** 基礎的な構造、しくみを説明
- 機能** どのような機能を持ち、働きをする製品かを説明
- 材質** 材質の他、原材料、成分について使用量の多いと思われるものを中心に記述
- 消費電力** 電気製品について消費電力について参考例を紹介
- サイズ** サイズほか重量、容量、枚数、本数について表示単位、表示方法を表示例として紹介
(サイズ)単位=mm, cm, m 幅×奥行×高さで表示
(重量)単位=g, kg
(容量)単位=mℓ(cc), ℓ
(枚数 本数)枚、本、個
- 形態** 賞味、消費、品質の表示例を紹介
- 使いかた** 使い方、与え方の基本を紹介
- 使用注意** 使用上の注意事項を解説
- 保管** 保管(保存)の方法について注意

② 巣、巣箱

バードケージ、バードハウスの中に設置して使用するもので、飼育鳥の繁殖用、産用、寝床として利用される。

適用種

・小鳥用

構造

巣=小鳥ケージの奥隅に設置して使用する、わら(天然乾燥草)、糸織み式 以下形状により種類あり、特にフィンチ類には適応とされている。

- ・ 皿巣
- ・ つば巣
- ・ 丸巣
- ・ 積巣

巣箱=小鳥ケージの奥隅に設置して使用する。家形型、角型 木製 素材が別途必要。特にインコ類は箱型が適応とされている。

- ・ セキセイインコ用
- ・ 十姉妹用
- ・ 文鳥用
- ・ オカメインコ用
- ・ 中堅インコ用

使用目的

・ 産卵、抱卵、孵化の繁殖及び有難用または寝床

- ・ 付録品(巣箱)は巣箱+巣箱付
- ・ 部品として巣、巣箱の種類に合ったものがある。
- ・ 止まり木の上に設置することもできる。



③ ケアリー

飼育鳥を持ち運び、移動の時に利用する製品。換気部分を除いて密閉できるタイプは保水性が高いのでヒナの飼育用にも使われる。

1 ハウジング

① ケージ、ハウス

バードケージ、バードハウスと呼ばれ、形状、材質、目的別にバリエーションに富んだ製品が開発されてきている。

適用種

- ・ フィンチ用(文鳥、十姉妹)、オカメインコ用 小型インコ用(セキセイ)、中型インコ用(ボタインコ)、オーム用、丸首鳥用

種類

・ 標準型

構造

- ・ 本体=金網(メッキ仕様、塗装仕様)
- ・ 底面プラスチックトレイ、引き出し、底網(フン切り)
- ・ 扉=倒入れ扉、出し入れ扉

手乗り用

- ・ 形状=角型、プラスチックケース(手掛け付)
- ・ 収納=折り畳み式

構造

角型

sample
ケージ
巣、巣箱



ウサギ、ハムスター、モルモットなどの小動物は一般的にケージ飼育であり、ケージ、スノコ、トイレ、フィーダー類で飼育用品は構成される。初期の飼育にはこれら全てを用意しなくてはならない。小動物種、小動物の体サイズによって用品の選択は変わる。飼育器具のセット後は衛生管理というケージ内のメンテナンスが必要で、糞尿処理、給餌作業を含めてこれらの用品が必要となる。

1 ウサギ用

ペットとして飼われているミニウサギなどの飼育ウサギは、すべてヨーロッパウサギをもとに改良されたものであり巣穴を作るため、前足で土を掘る習性があり、飼育ウサギも同様の習性をもっている。

ケージに飼

ウサギはたく

歯の伸び過ぎを防ぐ



ウサギ、ハムスター、モルモットは一般的にケージ飼育であり、ケージ、スノコ、トイレ類で飼育用品は構成される。これら全てを用意しなくてはならない。ウサギはたいてい、毎日ケージに飼育する。ウサギはたくは、歯の伸び過ぎを防ぐため、前足で土を掘る習性があり、飼育ウサギも同様の習性をもっている。

分類及び解説項目は、一般社団法人日本ペット用品工業会の策定した表示ガイドラインに基づいています。

② キャリー

小動物の移動用のキャリー。犬猫用のそれよりは小型だが、旅行時、通院時ほかに利用する。

- ▲ **適用種**
 - ・リス、ハムスター用
 - ・ウサギ用
- ▲ **構造**
 - ・持ち運び用
 - ・旅行用
- ▲ **材質**
 - ・本体=ポリプロピレン、一部金網(出し入れ口)
 - ・本体=全てポリプロピレン、全て金網
 - ・(ウサギ用) 本体=布製、一部金網(出し入れ口)、内部にスノコ(木製、樹脂製)
- ▲ **サイズ**
 - ・本体=幅×奥行×高さ□cm
 - ・出し入れ口幅=幅×奥行×高さ□cm
 - ・ワイヤー間隔=□cm
- ▲ **付属** (付属)
 - ・ロック付き(出し入れ口)
 - ・持ち手付き
- ▲ **取り扱い**
 - ・手入れを欠かさず常に清潔を保つ。

sample
ケージ
キャリー



③ サークル

小動物用に作られた製品で犬猫用と用途は同じだが、サイズは一回り小さい。

ウサギ解説

- ▲ **適用種** 用品の適用に適したペット種
- ▲ **種類** 一般的な種類と分類
- ▲ **使用目的** 使用の目的、用途を説明
- ▲ **構造** 基礎的な構造、しくみを説明
- ▲ **機能** どのような機能を持ち、働きをする製品かを説明
- ▲ **材質** 材質の他、原材料、成分について使用量の多いと思われものを中心に記述
- ▲ **消費電力** 電気製品について消費電力について参考例を紹介
- ▲ **サイズ** サイズほか重量、容量、枚数、本数について表示単位、表示方法を表示例として紹介
(サイズ)単位=mm, cm, m 幅×奥行×高さで表示
(重量)単位=g, kg
(容量)単位=mℓ(cc), ℓ
(枚数 本数)枚、本、個
- ▲ **取扱い** 賞味、消費、品質の表示例を紹介
- ▲ **使い方** 使い方、与え方の基本を紹介
- ▲ **使用注意** 使用上の注意事項を解説
- ▲ **保管** 保管(保存)の方法について注意

- ▲ **構造**
 - ・本体、出し入れ口=金網(ワイヤー、ステンレス)
 - ・底面=プラスチック(トレイ)、引き出し、スノコ(金網、木製、プラスチック)で構成。やや横長の形状
 - ・ミニウサギ、仔ウサギ用の小サイズは別途あり 本体全木製、ハウスタイプ

ハムスター用

- ▲ **構造**
 - ・本体、出し入れ口=金網(ワイヤー、塗装仕様ステンレス) 底面(プラスチック(トレイ))で構成



1 ハウジング

① ケージ、ハウス

総称して小動物ケージ、小動物ハウスと呼ばれさらに小動物種別にもバリエーションに富んだ製品が開発されている。

- ▲ **適用種**
 - ・ウサギ用
 - ・ハムスター用
 - ・フェレット用
 - ・リス、モモンガ用

SECTION VI-B

用品・用語解説 昆虫編

サイズと名称



1 ハウジング

① 飼育ケース

昆虫飼育用の容器。通称プラケースという。サイズ、形状など種類は多い。

- 適用種
 - ・カブトムシ、クワガタムシ、スズメシ用など
- 種類 (構造)

- 適用種 用品の使用に適したペット種
- 種類 一般的な種類と分類
- 使用目的 使用の目的、用途を説明
- 構造 基礎的な構造、しくみを説明
- 機能 どのような機能を持ち、働きをさせる製品かを説明
- 材質他 原材料、成分について使用量の多いと思われるものを中心に記述
- 消費電力 電気製品について消費電力について参考例を紹介
- サイズ他 サイズほか重量、容量、枚数、本数について表示単位、表示方法を表示例として紹介 (サイズ)単位=mm, cm, m 幅×奥行×高さで表示 (重量)単位=g, kg (容量)単位=mℓ(cc), ℓ (枚数 本数)枚、本、個
- 期間 賞味、消費、品質の表示例を紹介
- 使い方 使い方、与え方の基本を紹介
- 使用注意 使用上の注意事項を解説
- 保管 保管 (保存) の方法について注意事項

sample 飼育ケース ゼリー、蜜

- ・天井フタ、扉部分は、逃げ出すとしっかり固定する。
- ・平坦な安定した場所に設置する。

直射日光のあたる場所には置かない。



2 フード

① 昆虫ゼリー、蜜

活動エネルギーとなり配合した主食フード

- 適用種
 - ・カブトムシ、
- 種類
 - ・主食用
 - ・消臭機能付き
 - ・フルーツフレ
- 使用目的
 - ・飼育主食
 - ・繁殖用
- 期間
 - ・ゼリータイプ
 - ・蜜 (液状) = 粉本
- 材質他 (原材料)
 - ・糖類
 - ・樹液成分
 - ・果糖
 - ・動植物性たん (成分)
 - ・アミノ酸
 - ・ビタミン
 - ・ミネラル
 - ・トレハロース
- 注: フルーツフレ
- 適用種 (内容)
 - ・クワガタムシ

巻末には資料編を添付。原料・成分・材質表のほか、用品関連の法律の概要を紹介。

SECTION VII-B

用品・用語解説 爬虫類編

サイズと名称



1 飼育用品

① 飼育ケース

ペット対象の爬虫類はカメを代表にトカゲ、ヘビ類がある。それぞれの種類の生態、習性があるので一律にすることはできないが、その違いをまじえて用品類を紹介する。両生類、ウーパールーパー関連もここで紹介する。

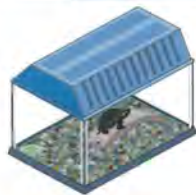
- 適用種

- 適用種 用品の使用に適したペット種
- 種類 一般的な種類と分類
- 使用目的 使用の目的、用途を説明
- 構造 基礎的な構造、しくみを説明
- 機能 どのような機能を持ち、働きをさせる製品かを説明
- 材質他 原材料、成分について使用量の多いと思われるものを中心に記述
- 消費電力 電気製品について消費電力について参考例を紹介
- サイズ他 サイズほか重量、容量、枚数、本数について表示単位、表示方法を表示例として紹介 (サイズ)単位=mm, cm, m 幅×奥行×高さで表示 (重量)単位=g, kg (容量)単位=mℓ(cc), ℓ (枚数 本数)枚、本、個
- 期間 賞味、消費、品質の表示例を紹介
- 使い方 使い方、与え方の基本を紹介
- 使用注意 使用上の注意事項を解説
- 保管 保管 (保存) の方法について注意事項

sample 飼育ケース ヒーター

ヘビ、トカゲ用

- 種類
 - ・フレームあり
 - ・底面 = 樹脂、ガラス
- 注: 底が深い、水張りや溜水を多く含む床材の使用が可能。
- 前面、側面 = ガラス
- 上部は通気性を考慮して金網。
- 扉 = ロック式
- 飛び出し脱走ガードが施されている。
- 奥行に余裕のある広い床面積、保温球や UVB 等



② ヒーター

保温器具として専用のヒーターが使われる。

- 適用種
 - ・爬虫類、両生類
- 種類
 - ・フィルムタイプ
 - ・パネルヒーター
 - ・管オートヒーター
- 使用目的
 - ・飼育用保温
- 使い方
 - ・一重底面、側面に設置
- 使用注意
 - ・ケージ全面には使用しない。
 - ・管オートヒーター = 水平に水中に設置、固定する。水位に注意。
 - 注: ヒーター関連用品あり。
 - ・サーモスタット
 - ・遮光材
 - ・厚度計
- 適用種 (保温球)
 - ・爬虫類、両生類
- 種類

③ 照明器具・保温ランプ

健康管理に重要な照明器具である保温球を紹介する。



ペット用品取扱士へのステップ

申込から受験、審査、資格認定まで

資料請求 (※時)

- ・ペット用品取扱士関連資料
- ・受講受験申込書

募集/申込

申込手続きに関わる必要事項

- ・受講受験申込書(指定様式)提出
郵送 101-0042 千代田区東松下町48
ヤマダビル3階 日本ペット用品工業会宛
FAXの場合 03-5298-7724
- ・受講受験料振込 三井住友銀行 神田駅前支店
口座名 一般社団法人日本ペット用品工業会
[シャ)ニホンペットヨウヒンコウギョウカイ]
普通口座 1724483

申込受付

受講受験申込受付 受験料振込確認

テキスト配付 受験票交付

自宅学習

検定試験実施

審査→可否通知→認定登録手続→認定証交付

- 受講受験料(受講料、教材費、認定料を含む)
- ・会員、社員及び家族 1名 18,000円
 - ・学生(大学、専門学校) 1名 20,000円
 - ・非会員、一般 1名 23,000円
 - ・団体料金/1企業(学校)5名以上受験の場合10%引

■資料・受講受験申込書請求先
 一般社団法人日本ペット用品工業会PGM係
 〒101-0042 東京都千代田区神田東松下町48
 TEL 03-5298-7722 FAX 03-5298-7724
 e-mail /pets@jppma.or.jp http://www.jppma.or.jp



QRコードでホームページにアクセスできます。

ペット用品取扱士教本には、約150カテゴリーに分類された
ペット用品が集約されています。

「ペット用品取扱士」を受講する方が増えています

資格取得を目指して
検定試験に
チャレンジ
しましょう